



# 木樹脂門柱 施工説明書

- この度は、当社製品をご採用いただき誠にありがとうございます。
- 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。
- 施工完了後は、お施主様へお渡ししてください。

## はじめに

この施工説明書は、木樹脂門柱について、通常の「型材門扉用施工説明書」と異なる部分のみを記載しています。それ以外の部分に関しましては、ヒンジセット内の「型材門扉用施工説明書」を、サブ門柱につきましては、別途機能門柱内の「施工説明書」も合わせてお読みください。

この施工説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損害 の発生することを表しています。		「必ず行なっていただくこと」を 示しています。

## 梱包内容

- 開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。万一欠品などがございましたら、お買い上げの販売店・もよりの営業所までお申しつけください。

### ■ 柱、部材(吊元門柱は門柱キャップ取付け済み)

名 称	数 量		
	両開き	サブ門柱	片開き
吊元門柱	2	1	1
戸当り門柱			1

### ■ ヒンジセット

別紙「型材門扉用施工説明書」参照

### ■ ビスセット

名 称	数 量		
	両開き	サブ門柱	片開き
M5×25トラス小ネジ	16	8	8
M5用スプリングワッシャー	16	8	8
施工説明書	1	1	1

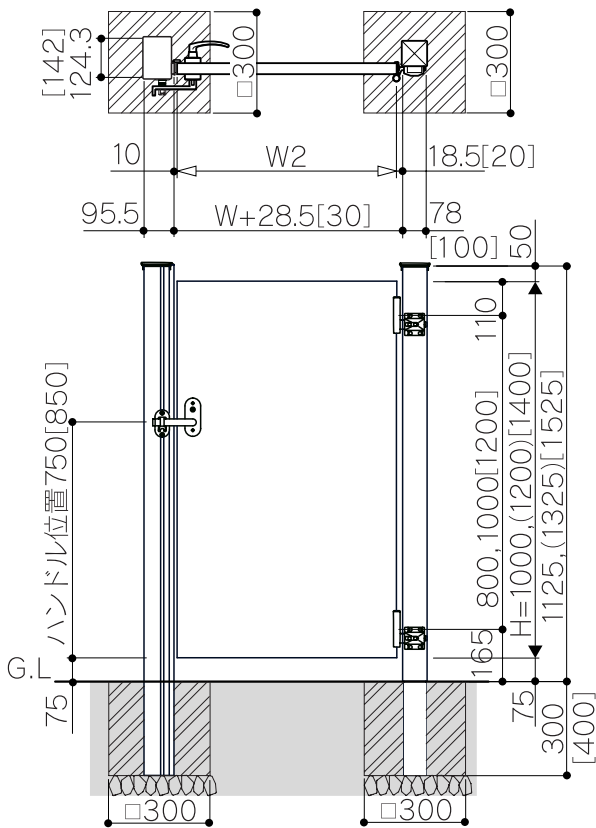
### ■ 門柱キャップセット(片開き門柱のみ)

名 称	数 量
戸当り門柱キャップ (大)	1
戸当り門柱キャップ (小)	1
Φ4×20皿タッピン3種	2
Φ4×12トラスタッピン3種	2
M4平ワッシャー	2

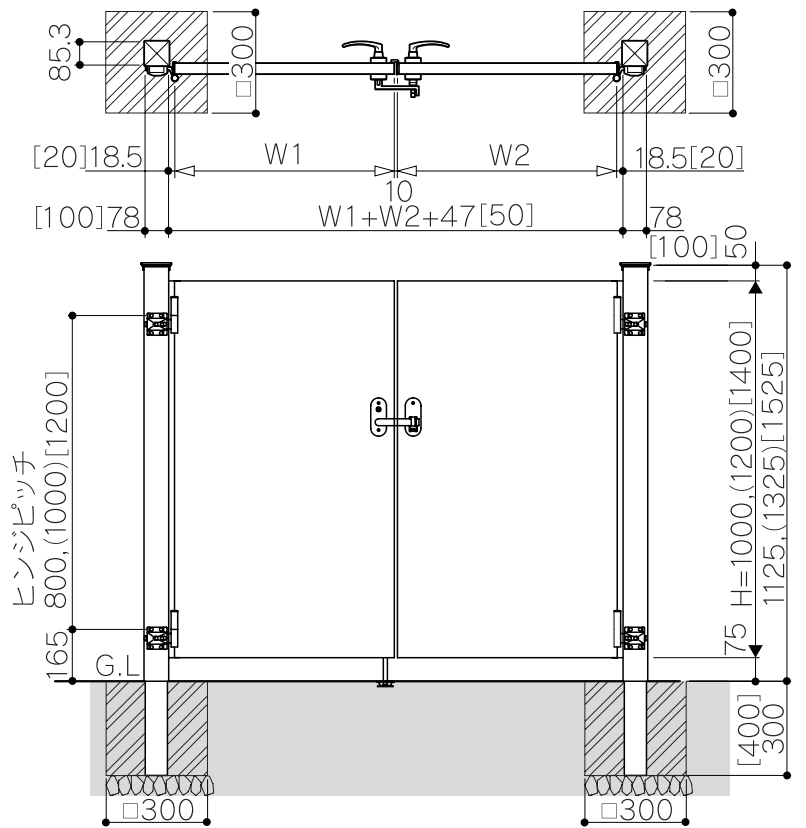
# 納まり図

(サブ門柱の納まりについては、別途機能門柱内の「施工説明書」をご覧ください。)

## 片開き



## 両開き



( )内はH:1200を示し、[ ]内はH:1400を示す。

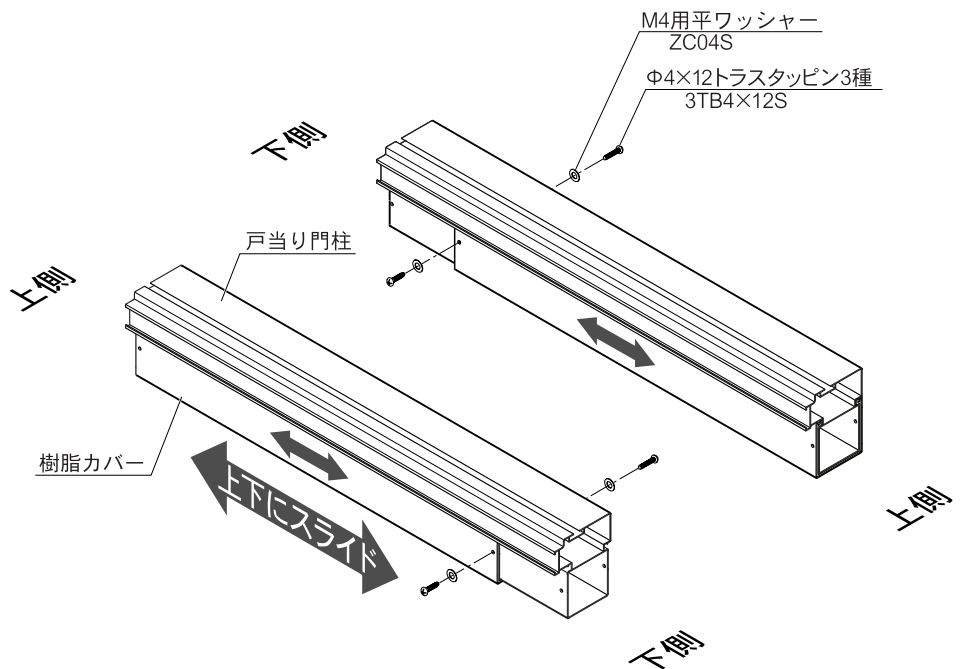
## 片開きの場合

### 1 開きの確認

- 戸当り門柱は、樹脂カバーをスライドさせて、上下反転して勝手を変えます。

※ 門柱には「右勝手」「左勝手」はありません。施工の際、現場条件にあわせ戸当り門柱及びヒンジの向きを決定してください。

**!** 戸当り門柱の勝手は門柱を埋め込む前に決定してください。



## 2 門柱部品の取付け

- ヒンジが家側にくるように門柱を施工してください。
- ヒンジセット内に入っているM5×16トラス小ネジは使用しないでください。
- ビスセット内のM5×25トラス小ネジ+M5用スプリングワッシャーをご使用ください。

⚠ 戸当り門柱キャップの取付け前に錠金物梱包内の錠受け裏板を挿入してください。又、落ちないようにテープなどで仮止めしてください。

⚠ ヒンジには上部用と下部用があります。上下を確認して取付けを行ってください。



ヒンジ上部用

ヒンジ下部用

## 3 門柱の埋込み

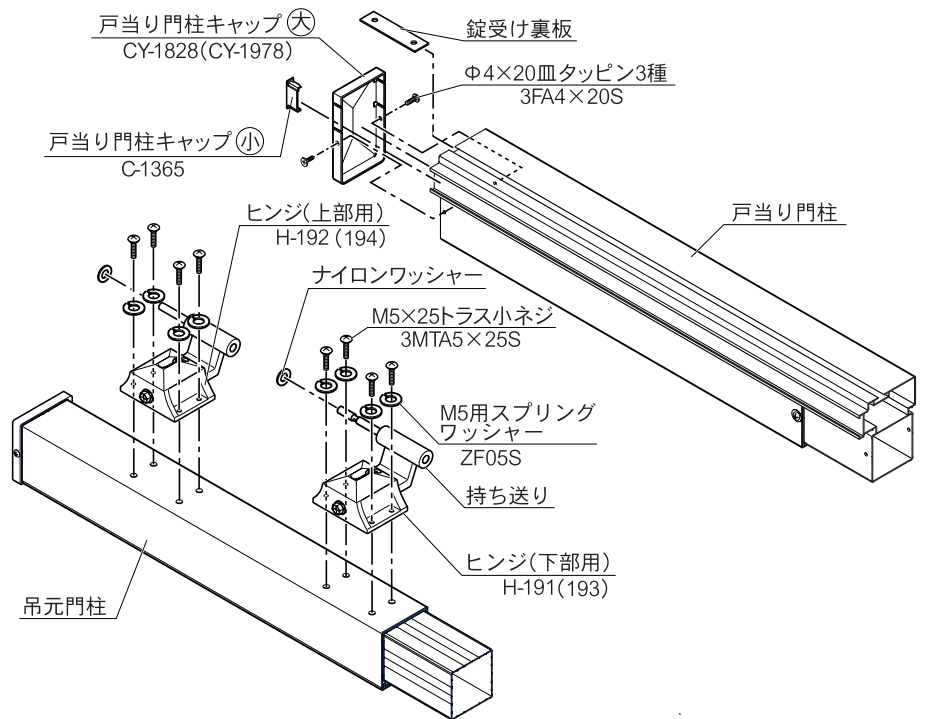
### ⚠ 注意

門柱の埋込みは、レベル合わせを正確に行ってください。扉の吊り込みができなかったり、施錠不良の原因になります。

### 扉の吊り込み

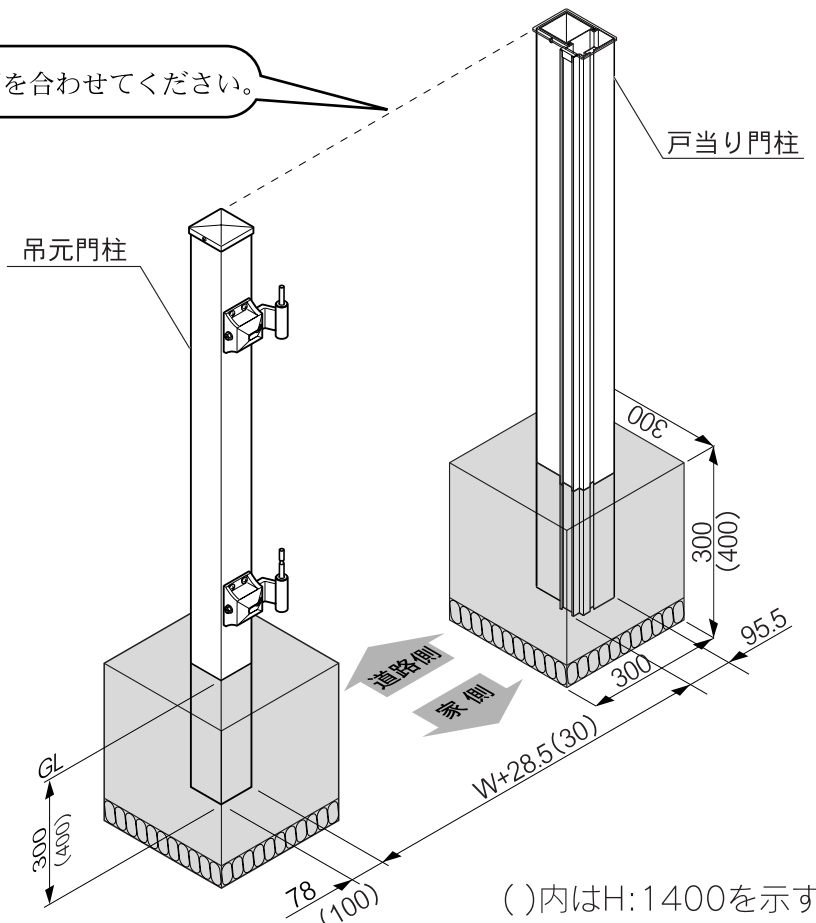
- ヒンジの調整については、形材門扉施工説明書 (ME1324 又はME1325) をご覧ください。

( )内はH:1400を示す。



⚠ ヒンジ持ち送りの向きに注意して取付けてください。

⚠ この面を合わせてください。



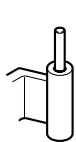
( )内はH:1400を示す。

## 両開きの場合

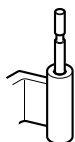
### 1 門柱部品の取付け

- ヒンジが家側にくるように門柱を施工してください。
- ヒンジセット内に入っているM5×16トラス小ネジは使用しないでください。
- ビスセット内のM5×25トラス小ネジ+M5用スプリングワッシャーをご使用ください。

❗ ヒンジには上部用と下部用があります。上下を確認して取付けを行ってください。

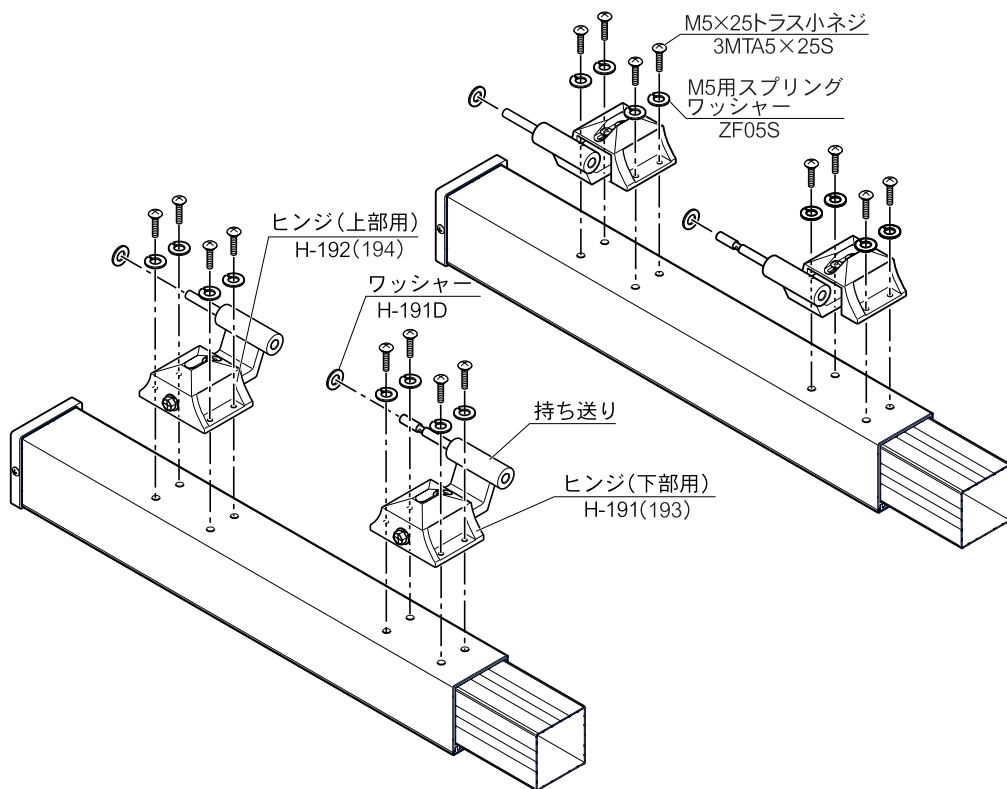


ヒンジ上部用



ヒンジ下部用

( )内はH:1400を示す。



❗ ヒンジ持ち送りの向きに注意して取付けてください。

### 2 門柱の埋込み

( )内はH:1400を示す。

#### ⚠ 注意

門柱の埋込みは、レベル合わせを正確に行ってください。扉の吊り込みができなかったり、施錠不良の原因になります。

#### ■ 扉の吊り込み

- ヒンジの調整については、ヒンジセット内の形材門扉施工説明書をご覧ください。

❗ この面を合わせてください。

